

# ローラースキー競技運営ガイドライン

FIS ローラースキー競技規定と(公財)全日本スキー連盟スキー競技規則の最新版に基づき、安全にローラースキー競技会を実施することを目的に、ローラースキー競技運営ガイドラインを策定する。

## I、ローラースキーの機種

### 1、フリー・テクニク用ローラースキー

長さ：前輪の車軸から後輪の車軸まで530mm以上でなければならない。

車輪径：車輪の直径は100mm以下でなければならない。

### 2、クラシカル・テクニク用ローラースキー

長さ：前輪の車軸から後輪の車軸まで700mm以上でなければならない。

車輪径：車輪の直径は75mm以下でなければならない。

車輪幅：車輪の幅は35mm以上でなければならない。

### 3、ローラースキーの長さの許容範囲は、フリー、クラシカルと±5mmである。

## II、安全対策

1、クラシカル用ローラースキーはストッパーが付いている機種であること。

2、使用過多で極端に摩耗した小さなタイヤのローラースキーは使用禁止とする。

3、市販されているローラースキーであり形態は購入時の状態であること。

改造したローラースキーは使用禁止とする。

4、ヘルメット、手袋の着用を義務付ける。肘サポーター、膝サポーターを着用することを推奨する。

## III、大会における機種決定時の注意事項

1、コースが狭い・下り坂や急カーブがあるなど、危険と判断される場合や参加選手の経済面を考慮し（特に、ジュニア選手等）、フリー・テクニクの競技であっても「クラシカル用の機種」に限定して実施してもよい。

その場合、必ず大会要項に記載すること。

2、大会でのテクニク・競技種目等は、担当TDの指導を受け大会組織委員会の責任で決定すること。

